（別紙4（2））

事業所名　ヴィラコティ岸部

目標達成計画

作成日：平成 27 年 7 月 14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間　1人体勢時の火災は職員も心配であり、パニックにならないように外部資料も参考にしながら夜間を想定したより実践的訓練とその頻度を増やし、職員全体で共有をする。	現状行っている年2回の防災訓練とは別に防災係による、定期的な夜間を想定とする避難訓練を実施し、より具体的なマニュアルを作成する。	吹田市グループホーム定例会を利用し、夜間想定の避難訓練をすでに実施している施設への研修をお願いし、又マニュアル化されていれば参考にさせて頂きマニュアルを作成しそれを実践する。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。